

7月から8月には、白やピンクの可憐な花が一見どころ

地方創生

一宮市中心部から車で約50分

農業が盛んな「れんこんの里」

愛西市



あいさい レンコン街道

愛知県では、県産農林水産物を活用し、食や花をテーマとして地域活性化と観光振興に向けた活動を行なう地域を「食と花の街道」として認定し、その魅力を広く紹介。



平成30年に認定

レンコン街道沿いでは、

れんこん掘り体験ができる！

清水食品株式会社

泥遊び感覚でれんこん掘りにワクワク、子ども大人も楽しめる！れんこんを掘る道具は貸してもらえますので、長靴と軍手を持参。体験料はホームページからの場合、16歳以上2,500円(最低れんこん2kg付)、15歳以下1,300円(最低れんこん1kg付)、5歳以下無料。電話の場合は、各500円プラス。

愛西市三和町中ノ割157 TEL(0567)22-3367

開催日時/10月～11月末、3月～4月末の日曜日

10:30～11:30

※長靴の貸し出しあり。軍手は50円で販売あり。



10月～11月末、3月～4月末

れんこん掘り放題！



愛西産のれんこんの粉

「蓮粉」を使用

ふわとろ「わらび餅」

とろ～りなめらか～

喫茶 花あかり

本わらび粉と愛西産の蓮粉を独自のブレンドで配合し、その日の温度や湿度の微妙な違いを考慮しながら、柔らかな食感に仕上げていく「ふわとろわらびもち」は絶品！オーダーが入ってからきな粉をまぶすため、わらび餅のねばりがあり、とろ～りなめらかな食感是他では味わえない美味しさ！



愛知県産イチゴ「ゆめのか」



愛知県農業総合試験場が2004年に開発したいちごの品種「ゆめのか」は、海部地域を中心に生産中、しっかりとした食感と果肉がジュシーで酸味と甘みのバランスが絶妙！

ココは愛知県産「ゆめのか」のいちご狩りが楽しめる！

いちご夢ファーム愛西

パリアフリーの広々としたハウス内には愛知県産「ゆめのか」をはじめとする4品種のいちごが栽培されている。いちご狩りが楽しめるのは、12月初旬から来年度5月下旬までで予約が必要。

愛西市緑多須町松原57 TEL(0567)69-6651 入園料/（時期によって入園料は異なる）中学生以上3,000円、小学生2,500円



2026年4月
グランドオープン！

都市公園と一体となった
道の駅に生まれ変わる！

ちびっ子広場・大型複合遊具



フードコート

愛西市森川町井桁西27
TEL(0567)97-3918
営業時間/9:00～17:00
（トイレは24時間利用可能）
定休日/木曜日、年末年始

産直広場

観光案内所

ドッグラン

約4千平方メートルの「芝生広場」、

“はず”をモチーフにした大型複合遊具を設置した「ちびっ子広場」、すべての子ども達がいっしょに遊べる「インクルーシブ遊具広場」、「フードコート」、「ドッグラン」、そして一面に咲き誇る花はす田を眺望できる「はす見の丘」などが整備される。

道の駅ふれあいの里HASUパーク

「産直広場」は2025年4月に先行オープン！



旬

愛西市は農業が盛んな町。特に特産品のれんこんは、10月から4月頃にかけてが収穫の時期で今が旬！産直広場では品種もロータスホワイトや備中が揃い、新鮮で安さが魅力！また、れんこんを使った加工品も種類が豊富で、れんこんチップはおすすめ！

その他、冬から春にかけては愛西市の特産品「いちご」もずらりと店頭に並び、いちごを使った加工品も。中でも、愛西市小茂井町「しのだ農園」のいちごと砂糖だけで作った手作りジャム、いちごのサンドイッチは大人気！

富士菓子

れんこんチップス(380円)



蓮根砂糖漬(350円)

愛西のレンコンを使った洋菓子も大人気！(324円～)



旬

手作りジャム(880円)

いちごのサンドイッチ(500円)

蓮根の里 はすの実

れんこんづくしの「はすの実御膳」
れんこん料理の美味しさを再発見！



1600円(税込)

カフェ&スイーツ ルミウッコ

今が旬のれんこんの天ぷらは絶品！
「有機野菜のデリプレート」



愛西のれんこんを使ったイチ押しランチ

愛西市平野農園から仕入れる有機野菜をふんだんに使った総菜と減農薬十六穀米のプレートランチ「有機野菜のデリプレート」は、約15種類ほどの有機野菜を煮物・揚げ物・あえ物など多彩な料理法で仕上げている。中でも今が旬の「れんこんの天ぷら」は絶品！ランチは予約がおすすめ。

愛西市西保町六十坪43

TEL(0567)58-2295

営業時間/

11:00～16:00

(LO15:00)

定休日/不定休



高橋正子の県政報告

あいち民主

2025.12月発行

Vol.18

愛知県議会議員として、元一宮タウン情報誌 EGG 編集長として、愛知県の情報を発信！

お茶の間+

編集/発行 高橋正子事務所 〒491-0044 一宮市大宮 1-3-6 グランドメゾン大宮 1F TEL(0586)71-2900



地元新聞記者&タウン情報誌「EGG」取材編集歴30年！
高橋正子が愛知の魅力を紹介します！

Ichinomiya

チャレンジ

販路開拓

視点

SDGs

マーケティング

ひらめき

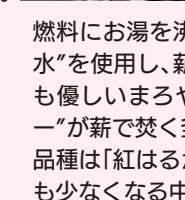


焼き芋
1本150円～

昔ながらの「薪焚き銭湯」のエコな湯
“裏メニュー”に薪釜で焼く「焼き芋」

龍美湯

いまでは珍しい廃材を燃料にしてお湯を沸かす、昔ながらの「薪(まき)焚き銭湯」は創業から90年以上。近隣の木工所から木くずや端材を譲り受け、焚き釜で木材を燃料にお湯を沸かす。沸かす水は水質も折り紙付きの「井戸水」を使用し、薪でゆっくりとお湯を沸かすために肌ざわりも優しいまろやかな湯と評判！そんな龍美湯の「裏メニュー」が薪で焚く釜の中で焼き上げるホクホクの焼い芋！芋の品種は「紅はるか」や「シルクスイート」で、今や銭湯に通う人も少なくなる中で、焼き芋目当てに番台を訪れる人も多い。



二丁四丁目 築田屋からん

愛知県議会議員 高橋 正子 (一宮市選出)

高橋正子事務所

詳しくは「高橋正子」のホームページで！

<https://masakonet.info>

高橋正子

検索

※お茶の間 PRESS & お茶の間プラスのバックナンバーはホームページからご覧になれます。

〒491-0044

一宮市大宮 1-3-6

グランドメゾン大宮 1F

TEL(0586)71-2900

FAX(0586)71-5380

E-mail 138@masakonet.info



不定期で開催のまぐろ祭りでは、このように看板に開催予定日を告知



新しい視点で「卸」から「小売り」に挑戦！
まぐろ問屋が挑む『販路開拓』

株式会社清水冷蔵名古屋

地域の人たちに本当のまぐろの美味しさを伝えたい！創業40年のまぐろ卸専門業者が2025年7月から、一般顧客に向けて初の試みとして「小売り」をスタートさせた。同社はマイナス50℃の超低温冷凍庫で管理されたまぐろを、主にスーパーなどへ納品する卸問屋。今夏、突然に「まぐろ祭り」の幟を立てて小売りを始めたことで、近隣住民もびっくり！本場清水で修業したまぐろ卸一筋の道清(どうせい)敷社長が、自ら「旨いまぐろ」を熱く語る。

品揃えは大トロ・中トロ・本マグロ・トロびんちょうなどが3パックで1,080円(税込)や、「まぐろたたき丼」(580円)、「中おち中巻」(480円)など、まぐろの流通・加工を手掛ける卸問屋だからこそ！のラインナップ。売り切れ次第終了。週に2回程の「まぐろ祭り」は不定期で、告知は立て看板のみ。年内の小売りは、12月18日(木)と21日(日)。

道清 敷社長



小売りではなかなかお目にかけられない備長炭で焼く「カマ」も430円で購入できる。

一宮市大和町毛受字八幡前26-1
営業時間/11:00～15:00
駐車場/東側P①～⑥5台



※

若手農業家のいちご農園は
農園直売&キッチンカーで販路を拡大

いちごの大地

一宮市三ツ井5-9-12(丹陽小学校南)
※詳細はInstagram Ichigo_daichi で！

2024年12月に、28歳の若さで一宮市内にいちご農家「いちごの大地」を開園し、今シーズンで2年目。学生時代からいちご農家になることを夢見て、約5年間の修業期間を経て、開業したいちご農園は12月から春の5月頃までハウス内に真っ赤ないちごと甘い香りを漂わせる。いちごは「紅ほっぺ」や愛知県産「ゆめのか」、そして珍しい品種の「ベリーポップすず」の3品種で、いちごのオンシーズンは農園で直売も行なう。今シーズンの直売スタートは12月15日からで毎日10時～12時。

また、夏にはマルシェや農園敷地内のキッチンカーで、カタチが不揃いの規格外完熟いちごをそのまま冷凍保存したいちごスイーツを販売。



園主の
岩田大地さん

削りいちごサンデー
(700円)



いちごのスムージー (600円)

愛知県議会議員 高橋正子 (一宮市選出)

プロフィール

昭和57年3月 愛知学院大学法学部卒業、日刊一宮タウン情報誌「EGG」を創刊、編集長
昭和63年8月 一宮タウン情報誌「EGG」を創刊、編集長
平成12年2月 朝お茶の間通信社を設立、代表取締役
平成15年4月 愛知県議会議員に初当選、現在6期目
令和7年度所属委員会
○常任委員会/警察委員会
○特別委員会/デジタル化・地方創生調査特別委員会

■愛知県議会議員おこな役職・職務実績

平成19年5月～20年5月 民主党愛知県議会議員団政務調査会長
平成21年5月～22年5月 民主党愛知県議会議員団政務調査会長
平成24年5月～25年5月 民主党愛知県議会議員団幹事長
平成25年5月～26年5月 名古屋港管理組合議会監査委員
平成26年5月～27年5月 民主党愛知県議会議員団副団長
平成27年5月～28年5月 産業振興・環境対策特別委員会委員長
平成29年5月～令和元年5月 名古屋競輪組合議会議員
令和2年5月～令和3年5月 新政あいち県議団副団長